

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄							備考
計画の区分	大学院の研究科の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ドウシシヤ 学校法人 同志社							
フリガナ大学の名称	ドウシシヤダイガクダイガクイン 同志社大学大学院 (Doshisha University Graduate School)							
大学本部の位置	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地							
大学の目的	本大学院は、学問の自由とキリスト教的精神とを尊重して、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。							
新設学部等の目的	<p>■文学研究科哲学専攻（博士前期課程及び博士後期課程）</p> <p>1950年の文学研究科哲学専攻の設置以来、哲学専攻からは複数の専攻が分離し、開設された。具体的には1988年に修士課程の美学及び芸術学専攻が開設された。後期課程においては1996年に美学及び芸術学専攻が開設され、2001年には教育学専攻博士課程が開設された。これらの専攻が哲学専攻より分離した際も現在の定員が維持されたことで、現状に則した定員管理を行うことができていないという現状がある。</p> <p>こうした現状を踏まえるとともに、志願者数や定員充足率の推移等を勘案し、慎重に審議した結果、前期課程・後期課程のいずれにおいても、定員削減により、学位取得を目指す大学院生に対する教育への取組みをより積極的なものにするのが肝要であると判断した。以上の理由から、入学定員および収容定員を変更する。</p> <p>■文学研究科英文学・英語学専攻（博士前期課程）</p> <p>英文学・英語学専攻博士前期課程は1950年4月に開設して以来、本学の教育理念である「国際主義」に基づき、英米文学・英語学の分野の深い知識と高い分析批判能力を身に付けた研究者を養成し、中等教育機関や高等教育機関等で活躍する人物を数多く輩出してきた。しかし、近年、グローバル化や情報化が著しく、より多様化し複雑化する社会の要請に応じて、大学院教育もその社会的意義を見直すとともに、さらなる教育改革が求められている。今後の社会における大学院教育の重要性を鑑み、本専攻では、同志社英学校以来の伝統を継承しつつ、現代の知的グローバル化に対応して、高度専門職にふさわしい能力と技能を育成するため、少人数制によるよりきめ細やかな教育を徹底するよう指導体制を改善する必要があると判断した。このため、大学院教育の質向上を目的として、従来の教員数を維持しつつ、博士前期課程の定員を削減する。</p>							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	開設時期及 び開設年次	所在地
	博士前期課程 【Master's Programs】 文学研究科 【Graduate School of Letters】 哲学専攻 【Department of Philosophy】 英文学・英語学専攻 【Department of English Literature and English Linguistics】	年	人	年次 人	人		年 月 第 年次	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
		2	7 (10)	-	14 (20)	修士(哲学) 【Master of Arts in Philosophy】	令和3年4月 第1年次	同 上
		2	10 (20)	-	20 (40)	修士(英文学) 【Master of Arts in English Literature】 修士(英語学) 【Master of Arts in English Linguistics】	令和3年4月 第1年次	
	博士後期課程 【Doctoral Programs】 文学研究科 【Graduate School of Letters】 哲学専攻 【Department of Philosophy】	3	3 (5)	-	9 (15)	博士(哲学) 【Doctor of Philosophy】	令和3年4月 第1年次	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	該当なし							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数	
		講義	演習	実験・実習		計		
		科目	科目	科目	科目	科目	単位	

教 員 組 織 の 概 要	学 部 等 の 名 称	専任教員等					兼 任 教 員 等	
		教授	准教授	講師	助教	計	助手	人
新 設	博士前期課程	人	人	人	人	人	人	人
	文学研究科 哲学専攻	4 (4)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	1 (1)
	文学研究科 英文学・英語学専攻	16 (16)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	0 (0)
	計	20 (20)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	24 (24)	0 (0)	— (—)
	博士後期課程	人	人	人	人	人	人	人
	文学研究科 哲学専攻	4 (4)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)
分	計	4 (4)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	— (—)
	既	人	人	人	人	人	人	人
組 織 の 概 要	博士前期課程及び修士課程	人	人	人	人	人	人	人
	神学研究科 神学専攻	13 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	5 (5)
	文学研究科 文化史学専攻	9 (9)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	12 (12)	0 (0)	8 (8)
	文学研究科 国文学専攻	8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	5 (5)
	文学研究科 美学芸術学専攻	6 (6)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	8 (8)	0 (0)	6 (6)
	社会学研究科 社会福祉学専攻	5 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	4 (4)
	社会学研究科 メディア学専攻	6 (6)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	0 (0)
	社会学研究科 教育文化学専攻	5 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	3 (3)
	社会学研究科 社会学専攻	7 (7)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	9 (9)	0 (0)	2 (2)
	社会学研究科 産業関係学専攻	6 (6)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	3 (3)
	法学研究科 政治学専攻	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	4 (4)
	法学研究科 私法学専攻	21 (21)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	14 (14)
	法学研究科 公法学専攻	16 (16)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	2 (2)
	経済学研究科 理論経済学専攻	14 (14)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	3 (3)
	経済学研究科 応用経済学専攻	22 (22)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	24 (24)	0 (0)	0 (0)
	商学研究科 商学専攻	27 (27)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	30 (30)	0 (0)	10 (10)
	総合政策科学研究科 総合政策学専攻	25 (25)	6 (6)	0 (0)	1 (1)	32 (32)	0 (0)	40 (40)
	文化情報学研究科 文化情報学専攻	15 (15)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	4 (4)
	理工学研究科 情報工学専攻	14 (14)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	12 (12)
	理工学研究科 電気電子工学専攻	19 (19)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	15 (15)
	理工学研究科 機械工学専攻	16 (16)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	9 (9)
	理工学研究科 応用化学専攻	19 (19)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	4 (4)
	理工学研究科 数理環境科学専攻	14 (14)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	2 (2)
	生命医科学研究科 医工学・医情報学専攻	16 (16)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	9 (9)
	生命医科学研究科 医生命システム専攻	9 (9)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	23 (23)
	スポーツ健康科学研究科 スポーツ健康科学専攻	12 (12)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	0 (0)
	心理学研究科 心理学専攻	14 (14)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	17 (17)	0 (0)	7 (7)
グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻	20 (20)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	24 (24)	0 (0)	4 (4)	
ビジネス研究科 グローバル経営研究専攻	5 (5)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	3 (3)	
分	計	377 (377)	62 (62)	0 (0)	7 (7)	446 (446)	0 (0)	— (—)

教員	組	の	概	要	分	専任教員等						兼任教員等	
						教授	准教授	講師	助教	計	助手		人
	既					博士後期課程	人	人	人	人	人	人	人
						神学研究科 神学専攻	6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
						文学研究科 英文学・英語学専攻	10 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	0 (0)
						文学研究科 文化史学専攻	7 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	0 (0)
						文学研究科 国文学専攻	6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
						文学研究科 美学芸術学専攻	6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
						社会学研究科 社会福祉学専攻	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)
						社会学研究科 メディア学専攻	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)
						社会学研究科 教育文化学専攻	5 (5)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	1 (1)
						社会学研究科 社会学専攻	7 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	1 (1)
						社会学研究科 産業関係学専攻	6 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
						法学研究科 政治学専攻	12 (12)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	0 (0)
						法学研究科 私法学専攻	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)
						法学研究科 公法学専攻	13 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
						経済学研究科 経済政策専攻	28 (28)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	29 (29)	0 (0)	0 (0)
						商学研究科 商学専攻	13 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
						総合政策科学研究科 総合政策科学専攻	23 (23)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	26 (26)	0 (0)	4 (4)
						文化情報学研究科 文化情報学専攻	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)
						理工学研究科 情報工学専攻	13 (13)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	0 (0)
						理工学研究科 電気電子工学専攻	18 (18)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	0 (0)
						理工学研究科 機械工学専攻	13 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
						理工学研究科 応用化学専攻	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)
						理工学研究科 数理環境科学専攻	8 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	0 (0)
						生命医科学研究科 医工学・医情報学専攻	12 (12)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	0 (0)
						生命医科学研究科 医生命システム専攻	7 (7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	0 (0)
						スポーツ健康科学研究科 スポーツ健康科学専攻	12 (12)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
						心理学研究科 心理学専攻	11 (11)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
						グローバル・スタディーズ研究科 グローバル・スタディーズ専攻	17 (17)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	0 (0)
						計	308 (308)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	318 (318)	0 (0)	- (-)
						一貫制博士課程	人	人	人	人	人	人	人
						総合政策科学研究科 技術・革新的経営専攻	7 (7)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	9 (9)	0 (0)	1 (1)
						脳科学研究科 発達加齢脳専攻	7 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	1 (1)
						計	14 (14)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	16 (16)	0 (0)	- (-)

平成29年度より学生募集停止

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員等	実数	
			教授	准教授	講師	助教	計			助手
	既設	専任	兼任	計	人	人	人	人		
	専門職学位課程		人	人	人	人	人	人		
	司法研究科 法務専攻		24 (24)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	23 (23)	
	ビジネス研究科 ビジネス専攻		11 (11)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	11 (11)	
	計		35 (35)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	37 (37)	0 (0)	- (-)	
	計(既設分)		424 (424)	64 (64)	0 (0)	9 (9)	497 (497)	0 (0)	- (-)	
	合計		444 (444)	68 (68)	0 (0)	9 (9)	521 (521)	0 (0)	- (-)	
教員以外の職員の概要	職種		専任	兼任	計		大学全体			
	事務職員		308 (308)	549 (549)	857 (857)					
	技術職員		0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	図書館専門職員		25 (25)	44 (44)	69 (69)					
	その他の職員		0 (0)	1 (1)	1 (1)					
	計		333 (333)	594 (594)	927 (927)					
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計					
	校舎敷地	728,141 m ²	0 m ²	0 m ²	728,141 m ²		借用面積： 5,521 m ²			
	運動場用地	177,359 m ²	6,784 m ²	0 m ²	184,143 m ²					
	小計	905,500 m ²	6,784 m ²	0 m ²	912,284 m ²					
	その他	232,207 m ²	0 m ²	0 m ²	232,207 m ²					
	合計	1,137,707 m ²	6,784 m ²	0 m ²	1,144,491 m ²					
校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計		法人部と共用				
	326,142 m ² () m ²	5,064 m ² (5,064 m ²)	0 m ² (0 m ²)	331,206 m ² (331,206 m ²)						
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	室	室	室	(補助職員 人)	(補助職員 人)					
専任教員研究室	新設学部等の名称			室数		室				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
		()	()	()	()	()	()			
	計	()	()	()	()	()	()			
図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数						
体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要								
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	研究科全体	
		文学研究科	教員1人当り研究費等		947千円	947千円	947千円	-千円		-千円
			共同研究費等		62,972千円	62,972千円	62,972千円	-千円		-千円
			図書購入費	61,950千円	61,916千円	61,916千円	61,916千円	-千円		-千円
	設備購入費		7,806千円	7,772千円	7,772千円	7,772千円	-千円	-千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次				
		文学研究科 博士前期課程	907千円	724千円	-千円	-千円	-千円			
文学研究科 博士後期課程		924千円	724千円	724千円	-千円	-千円				
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料, 寄付金, 受取利息・配当金収入により充当する。							

既設大学等の状況	大学の名称	同志社大学								備考	
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
		年	人	年次人	人		倍	年度			
	神学部	4	63	—	249		0.99				
	神学科	4	63	—	249	学士 (神学)	0.99	昭和23	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(3人)	
	文学部	4	705	—	2785		0.99				
	英文学科	4	315	—	1245	学士 (英文学)	0.98	昭和23	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(15人)	
	哲学科	4	70	—	275	学士 (哲学)	0.99	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	美学芸術学科	4	70	—	275	学士 (国際教養)	1.03	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	文化史学科	4	125	—	495	学士 (文化史学)	0.99	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	国文学科	4	125	—	495	学士 (国文学)	1.01	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	社会学部	4	442	—	1741		1.00				
	社会学科	4	90	—	352	学士 (社会学)	1.03	平成17	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(8人)	
	社会福祉学科	4	98	—	387	学士 (社会福祉学)	1.01	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	メディア学科	4	88	—	347	学士 (メディア学)	1.03	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	産業関係学科	4	87	—	343	学士 (産業関係学)	1.00	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(5人)	
	教育文化学科	4	79	—	312	学士 (教育文化学)	0.94	平成17	同 上	平成30年度入学定員増(4人)	
	法学部	4	893	—	3529		0.98				
	法律学科	4	683	—	2699	学士 (法学)	0.98	昭和23	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(33人)	
	政治学科	4	210	—	830	学士 (政治学)	0.99	昭和23	同 上	平成30年度入学定員増(10人)	
	経済学部	4	893	—	3529		0.99				
	経済学科	4	893	—	3529	学士 (経済学)	0.99	昭和23	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(43人)	
	商学部	4	893	—	3529		0.97				
	商学科	4	893	—	3529	学士 (商学)	0.97	昭和24	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(43人)	
	政策学部	4	420	—	1660		1.01				
	政策学科	4	420	—	1660	学士 (政策学)	1.01	平成16	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増(20人)	

	学 部 等 の 名 称	修業	入 学	編 入	収 容	学位又 は 称 号	定 員	開 設	所 在 地	
		年 限	定 員	学 定 員	定 員		超 過 率	年 度		
		年	人	年 次 人	人		倍	年 度		
	既 設 大 学 等 の 状 況	文化情報学部	4	294	—	1162	学士 (文化情報学)	1.04	平成17	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
文化情報学科		4	294	—	1162	1.04				
理工学部		4	756	3年次 20	3028		0.97			
インテリジェント情報工学科		4	83	3年次 2	332	学士 (工学)	0.98	平成 6	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成30年度入学定員増 (4人)
情報システムデザイン学科		4	83	3年次 2	332	学士 (工学)	0.91	平成16	同 上	平成30年度入学定員増 (4人)
電気工学科		4	80	3年次 2	318	学士 (工学)	0.94	昭和24	同 上	平成30年度入学定員増 (6人)
電子工学科		4	86	3年次 2	346	学士 (工学)	0.94	昭和38	同 上	平成30年度入学定員増 (2人)
機械システム工学科		4	96	3年次 2	381	学士 (工学)	1.07	昭和24	同 上	平成30年度入学定員増 (7人)
機械理工学科		4	70	3年次 2	283	学士 (工学)	1.09	昭和38	同 上	平成30年度入学定員増 (1人) 令和2年度よりインター ナショナルセンター から名称 変更
機能分子・生命化学科		4	83	3年次 2	332	学士 (工学)	0.95	平成 6	同 上	平成30年度入学定員増 (4人)
化学システム創成工学科		4	83	3年次 2	332	学士 (理学) 学士 (工学)	0.95	平成 6	同 上	平成30年度入学定員増 (4人)
環境システム学科		4	51	3年次 2	206	学士 (工学)	0.92	平成16	同 上	平成30年度入学定員増 (2人)
数理システム学科		4	41	3年次 2	166	学士 (理学) 学士 (理学)	0.93	平成20	同 上	平成30年度入学定員増 (2人)
生命医科学部		4	265	—	1035		0.99			
医工学科		4	100	—	390	学士 (工学)	0.93	平成20	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成30年度入学定員増 (10人)
医情報学科		4	100	—	390	学士 (工学)	1.03	平成20	同 上	平成30年度入学定員増 (10人)
医生命システム学科		4	65	—	255	学士 (理学)	1.03	平成20	同 上	平成30年度入学定員増 (5人)
スポーツ健康科学部		4	221	—	873		1.02			
スポーツ健康科学科		4	221	—	873	学士 (スポーツ健康科学)	1.02	平成20	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成30年度入学定員増 (11人)
心理学部		4	158	—	624		1.05			
心理学科		4	158	—	624	学士 (心理学)	1.05	平成21	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成30年度入学定員増 (8人)
グローバル・コミュニケーション学部		4	158	—	624		1.01			
グローバル・コミュニケーション学科		4	158	—	624	学士 (グローバル・ コミュニケーション学)	1.01	平成23	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	平成30年度入学定員増 (8人)
グローバル地域文化学部		4	190	—	750		1.06			
グローバル地域文化学科		4	190	—	750	学士 (グローバル 地域文化学)	1.06	平成25	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	平成30年度入学定員増 (10人)
大学全体		—	6351	3年次 20	25118	—	—	—	—	—

既設大学等の状況	大学の名称	同志社大学大学院							備考
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍	年度	
	博士前期課程及び修士課程								
	神学研究科	2	20	—	40		0.82		
	神学専攻	2	20	—	40	修士 (神学) 修士 (一神教研究)	0.82	平成19	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	文学研究科	2	60	—	120		0.33		
	哲学専攻	2	10	—	20	修士 (哲学)	0.45	昭和25	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	英文学・英語学専攻	2	20	—	40	修士 (英文学) 修士 (英語学)	0.22	昭和25	同 上
	文化史学専攻	2	15	—	30	修士 (文化史学)	0.33	昭和26	同 上
	国文学専攻	2	10	—	20	修士 (国文学)	0.45	昭和37	同 上
	美学芸術学専攻	2	5	—	10	修士 (美学) 修士 (芸術学)	0.30	昭和63	同 上
	社会学研究科	2	37	—	74		0.55		
	社会福祉学専攻	2	10	—	20	修士 (社会福祉学)	0.65	平成17	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	メディア学専攻	2	5	—	10	修士 (メディア学)	1.20	平成17	同 上
	教育文化学専攻	2	7	—	14	修士 (教育文化学)	0.42	平成17	同 上
	社会学専攻	2	10	—	20	修士 (社会学)	0.35	平成17	同 上
	産業関係学専攻	2	5	—	10	修士 (産業関係学)	0.30	平成17	同 上
	法学研究科	2	130	—	260		0.36		
	政治学専攻	2	40	—	80	修士 (政治学) 修士 (比較政治学)	0.25	昭和25	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	私法学専攻	2	45	—	90	修士 (法学)	0.52	昭和26	同 上
	公法学専攻	2	45	—	90	修士 (法学)	0.31	昭和38	同 上
	経済学研究科	2	50	—	100		0.56		
	理論経済学専攻	2	25	—	50	修士 (経済学)	0.32	昭和25	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	応用経済学専攻	2	25	—	50	修士 (経済学)	0.80	昭和25	同 上
	商学研究科	2	65	—	130		0.10		
	商学専攻	2	65	—	130	修士 (商学)	0.10	昭和25	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	総合政策科学研究科	2	70	—	140		0.38		
	総合政策学専攻	2	70	—	140	修士 (政策科学) 修士 (ソーシャル・イノベーション)	0.38	平成 7	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地

	学部等の名称	修業	入学	編入学	収容	学位又は称号	定員	開設	所在地
		年限	定員	定員	定員		超過率	年度	
		年	人	年次	人		倍	年度	
		既設大学等の状況	文化情報学研究科	2	30		—	60	
文化情報学専攻	2		30	—	60	0.39			
理工学研究科	2		315	—	630	修士 (工学)	1.12	平成10	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
情報工学専攻	2		60	—	120		0.90		
電気電子工学専攻	2		70	—	140	修士 (工学)	1.28	昭和30	同 上
機械工学専攻	2		80	—	160	修士 (工学)	1.34	昭和30	同 上
応用化学専攻	2		80	—	160	修士 (工学)	1.08	昭和30	同 上
数理環境科学専攻	2		25	—	50	修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (理学)	0.64	平成10	同 上
生命医科学研究科	2		110	—	220	修士 (工学)	1.00	平成24	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
医工学・医情報学専攻	2		90	—	180		0.90		
医生命システム専攻	2		20	—	40		修士 (理学)		
スポーツ健康科学研究科	2		8	—	16	修士 (スポーツ健康科学)	0.68	平成22	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
スポーツ健康科学専攻	2		8	—	16		0.68		
心理学研究科	2		10	—	20	修士 (心理学)	0.70	平成21	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3
心理学専攻	2		10	—	20		0.70		
グローバル・スタディーズ研究科	2		45	—	90	修士 (アメリカ研究) 修士 (現代アジア研究) 修士 (グローバル社会研究)	0.64	平成22	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
グローバル・スタディーズ専攻	2		45	—	90		0.64		
ビジネス研究科	2		45	—	90		修士 (経営学)		
グローバル経営研究専攻	2		45	—	90	0.26			

	学部等の名称	修業	入学	編入学	収容	学位又は称号	定員	開設	所在地
		年限	定員	定員	定員		超過率	年度	
		年	人	年次人	人		倍	年度	
既設大学等の状況	博士後期課程								
	神学研究科	3	5	—	15		0.80		
	神学専攻	3	5	—	15	博士 (神学) 博士 (一神教研究)	0.80	昭和28	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	文学研究科	3	19	—	57		0.27		
	哲学専攻	3	5	—	15	博士 (哲学)	0.06	昭和28	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	英文学・英語学専攻	3	4	—	12	博士 (英文学) 博士 (英語学)	0.41	昭和30	同 上
	文化史学専攻	3	4	—	12	博士 (文化史学)	0.25	昭和30	同 上
	国文学専攻	3	3	—	9	博士 (国文学)	0.44	昭和61	同 上
	美学芸術学専攻	3	3	—	9	博士 (芸術学)	0.33	平成 8	同 上
	社会学研究科	3	18	—	54		0.38		
	社会福祉学専攻	3	6	—	18	博士 (社会福祉学)	0.83	平成17	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	メディア学専攻	3	2	—	6	博士 (メディア学)	0.16	平成17	同 上
	教育文化学専攻	3	3	—	9	博士 (教育文化学)	0.00	平成17	同 上
	社会学専攻	3	5	—	15	博士 (社会学)	0.26	平成17	同 上
	産業関係学専攻	3	2	—	6	博士 (産業関係学)	0.16	平成17	同 上
	法学研究科	3	15	—	45		0.33		
	政治学専攻	3	5	—	15	博士 (政治学)	0.46	昭和28	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	私法学専攻	3	5	—	15	博士 (法学)	0.26	昭和38	同 上
	公法学専攻	3	5	—	15	博士 (法学)	0.26	昭和51	同 上
	経済学研究科	3	5	—	15		0.60		
	経済政策専攻	3	5	—	15	博士 (経済学)	0.60	昭和32	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	商学研究科	3	5	—	15		0.20		
	商学専攻	3	5	—	15	博士 (商学)	0.20	昭和40	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	総合政策科学研究科	3	15	—	45		0.77		
	総合政策科学専攻	3	15	—	45	博士 (政策科学) 博士 (ソーシャル・イノベーション)	0.77	平成 9	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	文化情報学研究科	3	5	—	15		0.53		
文化情報学専攻	3	5	—	15	博士 (文化情報学)	0.53	平成19	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	

既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍	年度		
	理工学研究科	3	30	—	90		0.54			
	情報工学専攻	3	5	—	15	博士(工学)	0.66	平成12	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
	電気電子工学専攻	3	7	—	21	博士(工学)	0.37	昭和32	同上	
	機械工学専攻	3	8	—	24	博士(工学)	0.70	昭和32	同上	
	応用化学専攻	3	7	—	21	博士(工学)	0.42	昭和34	同上	
	数理環境科学専攻	3	3	—	9	博士(理学) 博士(工学) 博士(理学)	0.55	平成21	同上	
	生命医科学研究科	3	14	—	42		0.47			
	医工学・医情報学専攻	3	2	—	6	博士(工学)	1.33	平成24	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
	医生命システム専攻	3	12	—	36	博士(理学)	0.33	平成24	同上	
	スポーツ健康科学研究科	3	3	—	9		0.55			
	スポーツ健康科学専攻	3	3	—	9	博士(スポーツ健康科学)	0.55	平成24	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	
	心理学研究科	3	6	—	18		0.55			
	心理学専攻	3	6	—	18	博士(心理学)	0.55	平成21	京都府京田辺市多々羅都谷1番地3	平成30年度入学定員増(2人)
	グローバル・スタディーズ研究科	3	18	—	54		0.73			
	グローバル・スタディーズ専攻	3	18	—	54	博士(アメリカ研究) 博士(現代アジア研究) 博士(グローバル社会研究)	0.73	平成22	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地	

既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍	年度		
既設大学等の状況	一貫制博士課程									平成29年より学生募集停止
	総合政策科学研究科	5	—	—	—		—			
	技術・革新的経営専攻	5	—	—	—	博士 (技術・革新的経営)	—	平成21	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地	
	脳科学研究科	5	10	—	50		0.56			
	発達加齢脳専攻	5	10	—	50	博士 (理学)	0.56	平成24	京都府京田辺市多々羅 都谷1番地3	
	専門職学位課程									
	司法研究科	3	70	—	210		0.56			京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町601番地
	法務専攻	3	70	—	210	法務博士 (専門職)	0.56	平成16		
	ビジネス研究科	2	30	—	60		1.16			
	ビジネス専攻	2	30	—	60	ビジネス修士 (専門職)	1.16	平成16		
大学院全体	—	1263	—	2784	—	—	—	—		

	大学の名称	同志社女子大学							備考	
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍	年度		
既設大学等の状況	学芸学部	4	325	—	1270	—	1.02			
	音楽学科	4	115	—	460	学士(音楽)	0.99	昭和40	京都府京田辺市興戸南鉢立97番1	
	演奏専攻	4	75	—	300	学士(音楽)	0.98	昭和40	同 上	
	音楽文化専攻	4	40	—	160	学士(音楽)	1.01	昭和40	同 上	
	メディア創造学科	4	125	—	485	学士(メディア創造)	1.04	平成14	同 上	令和2年度入学定員増(5人)
	国際教養学科	4	85	—	325	学士(国際教養学)	1.03	平成19	同 上	令和2年度入学定員増(5人)
	現代社会学部	4	410	—	1610	—	1.01			
	社会システム学科	4	310	—	1210	学士(社会システム)	1.00	平成12	同 上	令和2年度入学定員増(10人)
	現代こども学科	4	100	—	400	学士(現代社会)	1.04	平成16	同 上	
	薬学部	4	—	—	—	—	—			
	医療薬学科	4	—	—	—	学士(薬学)	—	平成17	同 上	
	薬学部	6	125	—	725	—	1.02			
	医療薬学科	6	125	—	725	学士(薬学)	1.02	平成18	同 上	令和2年度入学定員増(5人)
	看護学部	4	90	—	330	—	1.07			
	看護学科	4	90	—	330	学士(看護学)	1.07	平成27	同 上	令和2年度入学定員増(10人)
	表象文化学部	4	270	—	1065	—	1.05			
	英語英文学科	4	150	—	585	学士(文学)	1.06	平成21	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町602番地1	令和2年度入学定員増(5人)
	日本語日文学科	4	120	—	480	学士(文学)	1.05	平成21	同 上	
	生活科学部	4	230	—	875	—	1.06			
	人間生活学科	4	90	—	330	学士(生活科学)	1.09	昭和42	同 上	令和2年度入学定員増(10人)
	食物栄養科学科	4	140	—	545	学士(生活科学)	1.04	昭和44	同 上	令和2年度入学定員増(5人)
	食物科学専攻	4	60	—	225	学士(生活科学)	1.04	昭和44	同 上	令和2年度入学定員増(5人)
	管理栄養士専攻	4	80	—	320	学士(生活科学)	1.04	昭和44	同 上	
	大学全体	—	1450	—	5875	—	—	—	—	

大学等の名称	同志社女子大学大学院								備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
既設大学等の状況	博士課程（前期）及び修士課程	年	人	年次人	人		倍	年度	
	文学研究科	2	23	—	46		0.34		
	英語英文学専攻 博士課程（前期）	2	8	—	16	修士 （英語英文学）	0.18	昭和42	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町602番地1
	日本語日本文化専攻 博士課程（前期）	2	10	—	20	修士 （日本語日本文化）	0.50	平成9	同 上
	情報文化専攻 修士課程	2	5	—	10	修士 （情報文化）	0.30	平成20	京都府京田辺市興戸 南鉾立97番1
	国際社会システム研究科	2	10	—	20		0.40		
	国際社会システム専攻 修士課程	2	10	—	20	修士 （国際社会システム）	0.40	平成16	同 上
	看護学研究科	2	6	—	12		0.66		
	看護学専攻 博士課程（前期）	2	6	—	12	修士 （看護学）	0.66	平成30	同 上
	生活科学研究科	2	13	—	26		0.23		
	生活デザイン専攻 修士課程	2	5	—	10	修士 （生活デザイン）	0.10	平成20	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町602番地1
	食物栄養科学専攻 修士課程	2	8	—	16	修士 （食物栄養科学）	0.31	昭和43	同 上
	博士課程（後期）及び博士課程								
	文学研究科	3	8	—	24		0.20		
英語英文学専攻 博士課程（後期）	3	4	—	12	博士 （英語英文学）	0.16	昭和50	京都市上京区今出川通 烏丸東入玄武町602番地1	
日本語日本文化専攻 博士課程（後期）	3	4	—	12	博士 （日本語日本文化）	0.25	平成12	同 上	
薬学研究科	4	4	—	16		0.37			
医療薬学専攻 博士課程	4	4	—	16	博士 （薬学）	0.37	平成24	京都府京田辺市興戸 南鉾立97番1	
看護学研究科	3	3	—	3		0.66			
看護学専攻 博士課程（後期）	3	3	—	3	博士 （看護学）	0.66	令和2	同 上	
大学院全体	—	67	—	147	—	—	—	—	
附属施設の概要	該当なし								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校に於ける収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。